

令和4年2月4日

利用者及び利用者の関係者 各位

社会福祉法人サンフェニックス  
再生管財人 綾 克己

### 社会福祉法人サンフェニックスに関する新聞等報道について

寒冷の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、1月23日以降、前理事長らが行った社会福祉法人サンフェニックス（以下「当法人」）からの資金流出について、新聞およびTVによって連日報道されたことにより、利用者及び利用者の関係者各位におかれましては、大変なご心配をお掛け致しました。

報道内容につきましては、東京地方裁判所より選任された再生管財人である当職において責任をもって調査中の案件であり、今後当事者に対して民事上及び刑事上の責任追及を行うことによりその責任の所在を明確にしていく所存です。

法人運営におきましては、昨年9月28日に、当職が再生管財人に選任された後、直ちに当法人の理事長以下一新し、当職が理事長となり報道内容に一切関与していない役員及び職員にて運営されております。また、その後直ちに当法人の運営する各施設について支援して頂けるスポンサー選定手続を行い、昨年12月27日には、東京地方裁判所の許可を得て社会福祉法人すみれ福祉会（以下、「すみれ福祉会」という。）との間でスポンサー契約を締結致しました。

すみれ福祉会は、平成12年に設立され、主たる事務所所在地は兵庫県明石市、特別養護老人ホーム松が丘すみれ園、他3施設の特別養護老人ホームを運営しております。また、すみれ福祉会はスマレ会グループの傘下の法人であり、スマレ会グループは神戸市須磨区に本部を有し、医療・介護・福祉・教育の事業を営み、グループの総ベッド数4,000床以上、年商300億円以上の大きなグループで、当法人の施設運営において既に資金的支援を頂いており、当法人の施設運営に支障を来すことはありません。

今後は、所轄行政とも連携し、すみれ福祉会の支援の下で、確実に当法人における各施設の社会福祉事業のサービスが提供できるようにしてまいりますので、利用者及び利用者の関係者各位におかれましては、引き続き当法人の社会福祉事業につきましてご理解とご協力を宜しくお願い致します。